

2017年2月14日

「2017グランドスラム・パリ」で 新井千鶴選手が優勝！

2月11日（土）～12日（日）にフランス・パリで開催された「2017グランドスラム・パリ」に当社女子柔道部（監督：柳澤 久）から近藤亜美選手（48kg級）、新井千鶴選手（70kg級）が日本代表として出場し、新井千鶴選手が優勝、近藤亜美選手が3位に入賞しました。

【大会結果詳細】※IJF（国際柔道連盟）ランキングは大会出場時点⇒現時点です。

新井千鶴選手 **優勝**（70kg級・IJFランキング3位⇒1位）

第1シードの新井選手は、初戦（2回戦）をヘレン選手（フランス・同124位）に内股で一本勝すると、3回戦は、バンディジュケ選手（オランダ・同42位）に内股で技ありを奪い優勢勝。続く準決勝でも、ロドリゲス選手（ベネズエラ・同11位）に内股で技ありを奪い優勢勝で決勝へ。決勝では、ズパンシク選手（カナダ・同17位）との対戦で、序盤に大外刈で技ありを奪い、終盤に縦四方固で一本勝し、初出場で初優勝を飾りました。

[70kg級結果：21名出場]

優勝 新井千鶴選手（日本）
準優勝 ズパンシク選手（カナダ）
3位 バンディジュケ選手（オランダ）、ロドリゲス選手（ベネズエラ）

近藤亜美選手 **3位**（48kg級・同5位⇒5位）

第3シードの近藤選手は、初戦（2回戦）をバウガーニ選手（フランス・同80位）に払腰と背負投で技ありを奪い優勢勝。3回戦はニコリック選手（セルビア・同12位）に小外掛で技ありを奪い優勢勝。準決勝では、今大会優勝者のジョン選手（韓国・同4位）に肩車で一本負しましたが、気持ちを切り替え臨んだ3位決定戦では、モスディア選手（フランス・同54位）と対戦し、相手の背負投を返し、技ありを奪って優勢勝。3位入賞となりました。

[48kg級結果：24名出場]

優勝 ジョン選手（韓国）
準優勝 ムンフバット選手（モンゴル）
3位 近藤亜美選手（日本）、ニコリック選手（セルビア）

以上



準決勝：内股で攻める新井千鶴選手



優勝した新井千鶴選手（左から2番目）



3位決定戦：技ありを奪う近藤亜美選手



3位の近藤亜美選手（左から3番目）

写真：アフロ